



RLIパートIIを終えて

国際ロータリー第2510地区 RLI委員会

委員長 平川 香織
(札幌手稲RC)

9月11日(日)「第4期RLIセミナーパートI」から引き続き、過日**11月13日(日)「第4期RLIセミナーパートII」オンライン開催**を皆様のご協力のもと、多数の会員の皆様に受講いただき無事終わることが出来ましたこと、心より感謝申し上げます、ここにご報告させていただきます。

パートIIは、松浦ガバナーエレクト、小山地区代表ファシリテーター、酒井前地区代表ファシリテーター、オブザーバーとしてローターアクト2名のご参加と、そして37名の会員の方々の申し込みをいただき、パートI同様Zoomによるオンラインにて丸一日どっぴりとロータリーについてディスカッションいたしました。パートIの「ロータリアンとしての私」としての私たちロータリアン一人ひとりが学ぶべきテーマから、パートIIでは「私たちとクラブ」として、私たちの所属するクラブがより効果的なクラブに成長するための課題がテーマとなっています。パートIIは、今期パートIを受講された方々と、以前にパートIを受講された方々が対象となっており、パートIでの経験から、Zoomへの入室やディスカッションにも余裕がみられました。

開会式「RLIガイダンス」 小山地区代表ファシリテーター



ファシリテーションとは

- “facilitate”
 - 「促進する」
 - 「<事を>容易にする」
- 「人々が集い、何かを学んだり、対話したり、創造しようとする時、その過程を参加者主体で円滑かつ効果的に促していく技法」
 - 対話や協働・共創を育むファシリテーションは今、新たなリーダーシップ研修方法として注目されている
 - ファシリテーターは参加者間のコミュニケーションを円滑に促進し、それぞれの経験、知恵や意欲を上手に引き出す役割
 - 単なる司会というよりも「進行促進役」「引き出し役」「そそのかし役」。「助産婦」とか「触媒」という例えもよく使われる

Rotary

それぞれのパート終了後、受講された方々にアンケートのご協力をいただいております。アンケートはセッションやDLに対する感想・RLIへの興味・運営上の改善点などをご回答いただいております。今後のRLIセミナーをより良いものにするための大切なリソースと言え、RLI委員会はもちろんDL全員で共有し、今後の改善に活かし、また励みといたしております。アンケートは第1期より行っておりますが、セミナー受講のあたり事前に「参加者テキスト」及び「事前質問」を確認・予習してくる方が格段に増加しており、「事前質問」に関しては全員が目を通し準備されるようになりました。受講への前向きな姿勢が感じられ、私たちも身が引き締まります。感想の欄への記入も増え、受講者が感じたことを受講者の言葉で確認することが出来、大変読み甲斐があります。また、Zoomでのセミナーの閉会式でも10名程の方々に新鮮な感想もお聞きしております。皆さんの感想で満足いただけただことをお聞きすると、9時間弱の疲れも吹っ飛びます。受講者の皆さん、長時間のセミナー受講、本当にお疲れ様でした。ありがとうございました。



パートⅡに引き続き、来年**2023年2月5日(日)「第4期RLIセミナー パートⅢ」**をオンライン開催いたします。RLI委員会及びDL委員会一同、入念な準備をして皆様をお待ち申し上げております。なお、「卒後コース」を5月14日(日)開催予定でしたが、地区RYLAセミナーと重なるため、1週間繰り上げ、「卒後コース」は**5月7日(日)に日程変更**いたします。ご予約いただいている皆様には大変ご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご理解いただけますようお願い申し上げます。

今後も、多くの方との出会いの中から、多くを「学ぶきっかけ」をつかんでいただき、クラブの活性化に繋げていただけますことを祈念申し上げます。

「第4期RLIセミナー」

パートⅢ 2023年 2月 5日(日)

卒後コース 2023年 5月 7日(日) (変更)